



# 北九州マラソン2014

市制50周年記念事業の最後を飾った北九州マラソンは、1万1186人のランナーを3500人のボランティアが支え、沿道からは28万人が声援を送って街が一つになれた大会でした。

夢追塾同窓会からは80人近くがボランティアとして参加しました。団体として纏まって活動ができる事でマラソン事務局も頼りにしてくれましたし、十分期待に添えたと思います。3班に分かれてリーダーの下に整然と活動ができました。参加者の皆さん、たいへんお疲れさまでした。

夢追塾同窓会会長 香月 英彦  
北九州マラソン実行委員長 鶴殿 信義



1班(1・2期生)は、スタートエリアで男女更衣室担当でした。役割は、ランナーに着替えをして頂き、トイレ、手荷物預所までスムーズに送り出し、時間通りにスタートラインに着いていただくことでした。その大きな役割を無事果たすことができホッとしています。(2期雨宮)

1期は小倉城横のトイレを管理。激しい雨と寒さには参ったが、無事業務遂行。一時、トイレに多くのランナーが殺到し、スタート時間に間に合うか心配しましたが、どうにか時間前には全員スタート位置に集合できて、胸をなでおろしました。(1期栗山)



選手が出て行ったあとのゴミ拾い！



預かり手荷物をフィニッシュ地点へ移送のため積み込み

2班(3・4期)はフィニッシュエリアのゴミ清掃を担当しました。

A(総合展示場とAIM1階)、B(あさの汐風公園イベント広場)、C(小倉駅～展示場までの動線上)の3区域を5人ずつローテーションで、ゴミ拾いと各ゴミステーションから集積所までの運搬です。ゴールしたランナーの食べたバナナの皮を集めた袋の重かったこと。9時から16時までで歩数計は17000歩！ 走っているランナーの姿を見ることもできず、終わったときはクタクタでした。(4期新見)



ゴミ集積所前でリーダーから説明を受け、いざ出動

3班(5～8期生)は、紫川大橋～小倉記念病院前～ハーフ中継(あさの汐風公園)～AIMの20km付近での給水・コース管理・救急車通過時等の対応が主な役割でした。中間点手前でしたので、まだまだ元気な人や、もう限界だがせめて中間点までと頑張っているような人など、途切れることのない大勢のランナーたちに声援を送り続け、こちらもパワーをもらった一日でした。(5期末松)

浅野赤坂ブロック第20エリア96区の  
夢追塾同窓会メンバー(5、6、7期生)



マラソン事務局から各班代表者への説明会が1月24日、25日、26日の3日間、それを受けて各班代表者から同窓会メンバーへの説明会は1月28日、29日の2日間にわたって行われた。徐々に高まるボルテージ…



コーンで確保していた緊急車道を通る救急車(2台通過を目撃)



2014/01/29

写真に写っていない参加者の皆さんすみません！(編集者)